

## 北海道大学 × 日本オラクル × 日本 IBM

### AI は“使う”から“設計する”へ

## 「地域企業共創 AI エージェント実践プログラム」が始動

～学生・地域企業・グローバル IT 企業が共創し、実在する業務課題に AI で挑む実践型教育プログラム～

#### 【概要】

国立大学法人北海道大学（所在地：北海道札幌市、総長：寶金清博、以下「北海道大学」）は、日本オラクル株式会社（所在地：東京都港区、代表執行役：内海寛子、以下「日本オラクル」）及び日本アイ・ビー・エム株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山口明夫、以下「日本 IBM」）と連携し、令和 8 年度より「地域企業共創 AI エージェント実践プログラム」を開始します。

本プログラムは、北海道内を中心とした地域企業が実際に抱える業務課題を題材に、AI エージェントの活用を通じて、学生と企業が共創で課題解決に取り組む実践型教育プログラムです。大学院生を対象とし、企業担当者へのヒアリングやフィールドワークを通じて業務理解を深めながら、日本オラクル及び日本 IBM のエンジニア・専門家による講義・技術支援のもと、日本オラクル及び日本 IBM が提供する AI サービスを活用し、AI エージェントの設計・開発及び PoC（概念実証）に取り組みます。AI 導入を検討している企業や、業務改善に新たな視点を取り入れたい企業にとっても、最新の AI 技術を「小さく試し」、実務への活用可能性を検討できる実践の場となります。

#### 【共創型授業の流れ】

本プログラムは、以下の四つのフェーズで構成されています。

1. 業務理解：企業へのヒアリング及びフィールドワークを通じて、実際の業務内容や課題構造を把握します。
2. AI 設計：業務課題に対して、有効な AI エージェントの在り方を検討し、最適な AI ソリューション及び実装方法を設計します。
3. 簡易 PoC（概念実証）：ローコード技術や自然言語インターフェースを活用し、AI エージェントを構築・検証します。
4. 成果発表：開発した AI エージェントや業務改善案を企業に向けて発表し、フィードバックを得ます。

#### 【プログラムの特長】

- ・企業の実在する業務課題を題材にした実践型・共創型授業
- ・ローコードによる AI エージェント構築と、自然言語による分析・実行の体験
- ・学生ならではの客観的な視点による業務課題の再整理と再設計
- ・日本オラクル・日本 IBM の専門家が、AI エージェント開発の最前線を直接指導

※本プログラムでは、Oracle Cloud Infrastructure、Oracle AI Database Private Agent Factory、Autonomous AI Database Select AI、Oracle AI Vector Search、IBM watsonx.ai、IBM watsonx.orchestrate などの実運用を前提とした AI プラットフォームを使用予定です。

### 【対象とする業務課題例】

- ・売上、購買や顧客データは蓄積されているが、十分に分析・活用できていない
- ・レポート作成や集計など、日々の定型作業に多くの時間を要している
- ・申請・承認フローが滞留し、業務が停滞しがちになっている
- ・複数の業務システムに情報が分散し、横断的な把握が難しい

これらに対し、データからインサイトを導く AI や、業務を実行・代替する AI エージェントの活用を検討します。

### 【産学連携による実践的な学び】

北海道大学が教育設計及び全体統括を担い、日本オラクル及び日本 IBM、並びに両社のパートナー企業が、それぞれの強みを活かした AI 技術・開発手法に関する講義や実装支援を行います。

さらに、地域企業が実際の業務課題や業務フローを提供し、ヒアリングやフィードバックを通じてプログラムに参画することで、学生は現実のビジネス課題に基づいた AI エージェントの設計・開発・検証に取り組みます。学生は、大学・企業・グローバル IT 企業が連携する環境の中で、実務に近い形で AI エージェントの設計・開発・検証に取り組むことで、理論と実践を横断した学びを深めます。

### 【今後の展開】

北海道大学では、本プログラムを通じて、AI・データ活用人材の育成と地域企業の DX 推進を同時に実現することを目指しています。今後は、プログラムの成果を踏まえ、地域企業・自治体との連携拡大や他分野への展開、自治体・公共分野との連携など、地域全体の AI 活用を支える教育・共創モデルへの発展も視野に入れていきます。

### 【応募先】

応募をご希望の場合、以下 URL より申し込みをお願いいたします。

URL : <https://forms.gle/SqDZYe72wgthbiDDA>

締 切：令和 8 年 2 月 27 日（金）

### ※商標について

Oracle、Java、MySQL 及び NetSuite は、Oracle Corporation、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。NetSuite は、クラウド・コンピューティングの新時代を切り開いたクラウド・カンパニーです。

### お問い合わせ先

北海道大学大学院教育推進機構 特任教授 高橋正行（たかはしまさゆき）

T E L 011-706-3814 メール psdxc@academic.hokudai.ac.jp

U R L <https://phdiscover.jp/phd/article/3431>

### 配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp